

## 管内企業の2016年度冬季賞与支給状況について

- ・調査期間：2016年12月2日～2017年2月2日
- ・調査企業数：110社
- ・有効回答社数：90社（回答率81.8%）  
（内訳）製造業37社 非製造業53社
- ・郵送によるアンケート方式

### 1. 支給額・支給率の動向

- 管内企業90社の2016年度冬季賞与支給状況（回答企業の従業員規模を勘案した加重平均ベース）をみると、1人当たり支給額は556,142円（前年比+4.1%）と、前年を上回った。

—— 冬季賞与としては4年連続の前年比プラス。

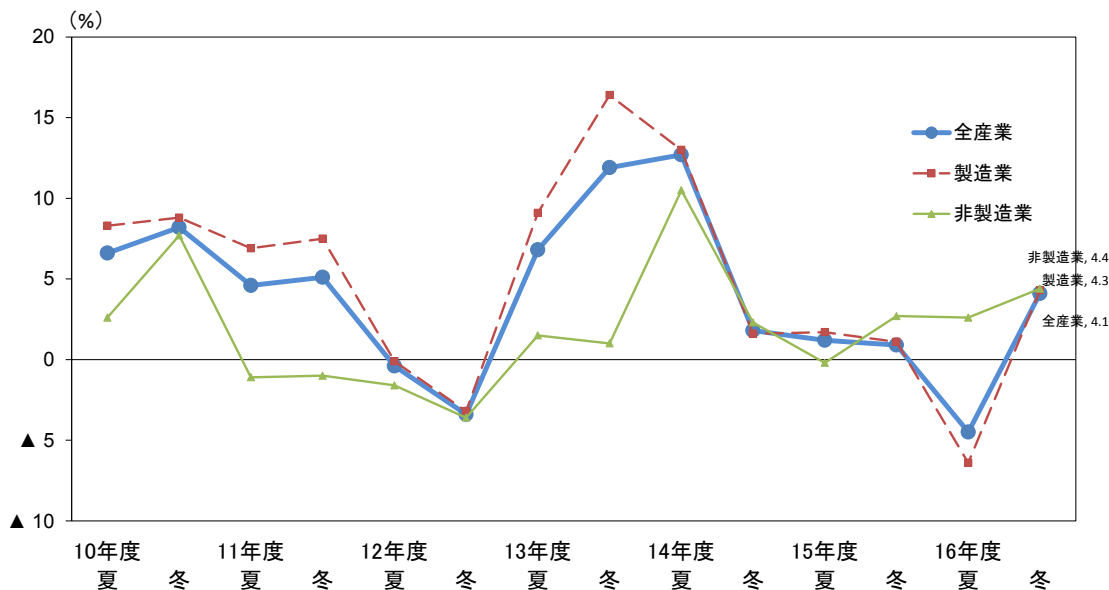
—— 内訳をみると、製造業では、前年比+4.3%の増加（715,610円）。非製造業では、同+4.4%の増加（358,602円）。

- 1人当たり支給率については、全産業で1.96か月（前年差+0.05か月）と前年を幾分上回った。

#### ▼2016年度冬季賞与（1人当たり支給額・支給率）

	1人当たり支給額（円）		1人当たり支給率（月）	
		前年比		前年差
全産業	556,142	+4.1%	1.96	+0.05
製造業	715,610	+4.3%	2.43	+0.05
非製造業	358,602	+4.4%	1.38	+0.04

▼ 1人あたり賞与支給額の前年比推移



(注) 各調査で対象企業・回答企業は異なる。

2. 社数ベース

○ 2016年度冬季賞与支給額（1人あたり）の前年比増減先別の構成比をみると、製造業・非製造業ともに、「増加」先の割合が「減少」先の割合を上回った。企業規模別にみても、大企業・中堅企業・中小企業のいずれも、「増加」先の割合が「減少」先の割合を上回った。

▼ 1人あたり支給額増減先別の社数構成比（2016年度冬季賞与）

	増加	不変	減少
全産業・全規模	52% (58%)	12% (12%)	36% (30%)
製造業	62% (65%)	5% (8%)	32% (27%)
非製造業	45% (53%)	17% (15%)	38% (32%)
大企業	64% (71%)	7% (7%)	29% (21%)
中堅企業	55% (64%)	0% (5%)	45% (32%)
中小企業	48% (52%)	19% (17%)	33% (31%)

(注) 括弧内は2015年度（同一企業ベース）。

以 上